

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) JFEロックファイバー株式会社		住所 〒 712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通1丁目1番地の1	
本票作成	部署名：製造部			
主たる業種	分類コード 21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	ロックウール・同製品製造業			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	JFEロックファイバー	岡山県倉敷市水島川崎通1丁目1番地の1	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500㎘以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシ-250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度) 32,024 t CO ₂	(令和6)年度排出量 29,449 t CO ₂	目標年度(令和6年度) 30,200 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	JFEロックファイバー	29,449 t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
			t CO ₂	
削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和6年度(1箇年度) <input type="checkbox"/> 総排出量基準 (6)年度削減実績 <input type="checkbox"/> 原単位基準 6.0 % △ 0.0 % <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達			
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産量141.7[千t]	原単位当たり排出量		
		基準年度 221.212 t CO ₂ /(千t)	(6)年度 207.878 t CO ₂ /(千t)	
		目標年度 221.245 t CO ₂ /(千t)		
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

市況悪化により2023年度に対して2024年度は▲8.3千t生産減の計画としていたが、拡販により▲3.1千tの減産に抑制した。また、溶融スラグ不足時の冷スラグ使用量を計画より0.7千t削減した。
 $\Rightarrow \Delta 6.379$ [tCO₂/千t] ※排出係数は基準年度で計算
 また、中国電力の電力排出係数が低下したことで原単位当たり排出量も改善した。
 ※電力排出係数：(基準年度)0.000537 \Rightarrow (令和6年度)0.000520[tCO₂/kWh]
 $\Rightarrow \Delta 4.787$ [tCO₂/千t]

【推進体制】

- ・毎月1回、社内収益改善会議にて電力原単位の計画に対する達成状況をフォロー
- ・半年毎に社内利益計画策定において電力原単位の計画を見直し

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
JFEロックファイバー	<p>(令和6年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none">・冷スラグ使用量削減による溶解電力削減：1,380tCO₂削減 ※対2023年度冷スラグ使用量5.0千t削減・工場内ヤード照明LED化：10 tCO₂削減 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none">・冷スラグ使用量削減による溶解電力削減：220tCO₂削減（令和7年度） ※対2024年度冷スラグ使用量0.8千t削減・500kVA、2,000kVAトランス用節電ユニット導入：180tCO₂削減（令和7年度下期効果） ※対象トランスでの2024年度電力使用量10%削減（700MWh/年）・電気炉炉蓋更新による放熱抑制：40tCO₂削減（令和7年度）・工場内ヤード照明LED化：10 tCO₂削減予定（令和7年度） ※毎年更新箇所選定して実施

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--